



議会だより

65号

令和4年
2月2日発行

もくじ

- 全員協議会・臨時会・定例会・委員会報告 2
- 議員6名の一般質問 7
- 設楽ダム対策特別委員会の現地視察 10



発行／設楽町議会 編集／広報委員会

〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14番地

TEL 0536-62-0532 FAX 0536-62-1675

E-mail : gikai@town.shitara.lg.jp

設楽ダム関連工事見学会

**第4回
全員協
議会(11月)**

11月10日午前10時30分より全員協議会を開催し、協議事項1件を審議しました。

・ **人事院勧告について**

月給は改定無し、ボーナスを引き下げ

民間給与との比較に基づいて給与が改定される。月給の差は、民間を19円上回っているが、格差が小さいということで改定は行わない。ボーナスについては民間よりも年間0.13月上回っているので、民間の支給割合との均衡を図るため年間支給月数を0.15月引き下げ、4.30月とする改定である。

**第4回
臨時会
(11月)**

11月10日午前9時より臨時会を開催しました。

【新副町長の選任・新教育長の任命】

副町長 久保田美智雄(任期 令和3年11月10日～令和7年11月9日)

教育長 大須賀 宏明(任期 令和3年11月10日～令和6年3月31日)

【新議員の配属先】

議席番号1番 原田純子 → 総務建設委員会に所属

議席番号2番 村松純次 → 文教厚生委員会に所属

件名		結果	備考
報告	・専決処分の報告について(損害賠償額の決定について)	了承	
	・専決処分の報告について(契約変更について)	了承	
同意	・設楽町副町長の選任について	同意	全員賛成
	・教育委員会教育長の任命について	同意	全員賛成
議案	・令和3年度設楽町一般会計補正予算(第8号)	可決	全員賛成
	・令和3年度設楽町簡易水道特別会計補正予算(第2号)	可決	全員賛成
	・令和3年度設楽町つぐ診療所特別会計補正予算(第4号)	可決	全員賛成

主な質疑(抜粋)

令和3年度設楽町一般会計補正予算(第8号)の主な質疑

Q つぐ診療所にPCR検査機器を導入するにあたり、今年度の検査数の見込は? 検査費用は?

A 今年度は30名程度の検査を見込んでいる。発熱や症状がある、または濃厚接触者については行政検査が適用されるので負担は無いが、例えば長期の旅行に行くからPCR検査を受けたいというのであれば実費負担で約2万円程度になる。

Q PCR検査時間は?

A 約13分～15分。今回導入するのは等温核酸增幅法という検査。

Q 設楽町内で他にPCR検査機器を設置しているところはあるか?

A 伊藤内科で同じ機器を導入している。

**第4回
定例会
(12月)**

12月2日から12月17日までの会期で開催しました。初日は6人の議員による一般質問、議案の上程と各委員会への付託を行い、6日に総務建設委員会、9日に文教厚生委員会、10日に設楽ダム特別対策委員会を開催しました。最終日には、各委員会へ付託した議案の審議結果の報告及び議決、追加上程された議案の審議及び議決を行いました。

件名	結果	備考
議案	可決 全員賛成	・工事請負契約の締結について (特定環境保全公共下水道事業管渠布設工事)
	可決 全員賛成	・設楽町税条例の一部を改正する条例について
	可決 全員賛成	・設楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
	可決 全員賛成	・令和3年度設楽町一般会計歳入歳出補正予算(第9号)
	可決 全員賛成	・令和3年度設楽町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
	可決 全員賛成	・令和3年度設楽町つぐ診療所特別会計補正予算(第5号)
	可決 全員賛成	・指定管理者の指定について(設楽町つぐ高原グリーンパーク等)
	可決 全員賛成	・工事請負契約の締結について(簡易水道配水管移設工事(塩津橋))
	可決 全員賛成	・工事請負契約の締結について(簡易水道導水管移設工事)
	可決 賛成9 反対2	・東三河広域連合規約の変更について
	可決 全員賛成	・令和3年度設楽町一般会計補正予算(第10号)
	可決 全員賛成	・令和3年度設楽町簡易水道特別会計補正予算(第3号)
	可決 全員賛成	・令和3年度設楽町公共下水道特別会計補正予算(第2号)
陳情	趣旨 採択 賛成9 反対2	・介護・福祉医療など社会保障の施策拡充についての陳情書
報告	了承	・所掌事務の調査報告

工事請負契約の締結について(公共下水道事業)の主な質疑

Q 下水道工事など5千万円以上の工事の入札方法は?

A 5千万円以上のものは一般競争入札で行うが、それで落札できなかった場合は指名競争入札へ移行する。

Q 田口地区の下水道工事の全体の進捗状況は?

A 若干遅れ気味なので、全体の事業計画を見直している。

指定管理者の指定についての主な質疑

Q つぐ高原グリーンパークと面ノ木公園施設の管理費の来年度予算は？

A 金額の精査はできていないが、約2000万円前後になる。

Q つぐ高原グリーンパークと面ノ木公園施設を管理する指定管理者の募集方法、選定基準、契約内容、過去5年間の実績に対する評価は？

A 募集方法は、ホームページに掲載。選定については選定委員により選定した。

契約内容は基本的には5年間の基本協定を結び、委託金額を精査した上で、それぞれ年度毎に契約を行う。社会情勢や業績の具合により協定の内容を見直すこともある。実績の評価としては、令和2年と令和3年はキャンプブームでコロナの影響もありかなりの収入があがっている。平成23年～平成28年は森林組合が、平成29年から本年までは公共施設管理協会が受けている。

工事請負契約の締結について(簡易水道配水管移設工事)の主な質疑

Q 水道管の耐震性はどうか？

A 今は全て耐震性のある管で施工している。水管橋についても同様である。

Q 公共施設の契約不適合責任について、役場が不利にならないように契約条項のチェックはされているのか？

A 契約書中、受注者側に瑕疵がある場合は責任を負うとなっているので、協議をして受注者側に瑕疵がある場合は修繕させる等今後も対応をしていく。

東三河広域連合規約の変更についての主な質疑

Q 令和4年4月1日から東三河広域連合の処理する事務に山村都市交流拠点施設の整備の事務が追加されることにより、将来的に設楽町は施設の維持管理の負担を押し付けられないかとの懸念があるがいかがか？運営管理について、後々の施設更新について明記させたいがいかがか？

A 建設費や維持管理費について、基本的には下流5市で将来にわたり運営する。

Q 山村都市交流拠点施設の整備の事務とは何か？これに掛かる費用が出ていないと各自治体も審議しにくいと思うが？

A 今後、運営費用や方法など協議をすると聞いている。

令和3年度設楽町一般会計補正予算(第10号)の主な質疑

Q 子育て世帯臨時特別給付金の対象者は何人か？

A 412名である。

Q この給付金申請の手続きについて、申請がいる世帯と要らない世帯では何が違うのか。

A ①児童手当を支給されている方、いわば15歳以下の子の親は申請を必要としない。

②高校生がいる世帯は、高校生分について申請を必要とする。(現時点)

Q これから生まれる子と最近生まれた子は、申請は必要か？

A これから生まれる子については、生まれた段階で申請することとなる。

9月30日以前に生まれている子については、児童手当の手続きが完了しているので、申請の必要はない。

総務建設 委員会

12月6日開催／付託事件2件・請願1件

審議結果、付託された2議案は可決すべきと決し、請願1件は、賛成多数により継続審査に決定した。主な質疑は以下のとおり。

令和3年度設楽町一般会計補正予算(第9号)の主な質疑

Q 新城市消防本部広域消防事務負担金が増えた理由は。

A 設楽分署の人員が適正配置により1名増となったことと、負担金の算出は構成市町村の基準財政需要額の割合で出すが、新城市的割合が下がり各町村の持ち分が増えたことによる。

コロナ禍による米価下落の対策を求める請願の主な質疑

Q 請願の背景について説明を願う。

A コロナ禍でコメの消費が減り価格が急速に下落した。

Q 農家のまとめ役であるJAの動きはどうなっているか。

A JAのHPによると請願内容とほぼ同様。

(意見)この場で結論を出すよりも農家の状況とJAの考えを把握するために継続審議にしたらと考える。

文教厚生 委員会

12月9日開催／付託事件4件、陳情1件

審議の結果、付託された4議案は可決すべきと決し、陳情1件は賛成多数で趣旨採択すべきと決した。主な質疑は以下のとおり。

令和3年度設楽町一般会計歳入歳出補正予算(第9号)の主な質疑

Q 子育て世帯臨時給付金のためのシステム改修について、この予算をかけることにより、職員の労働の軽減に繋がるのか。

A 手作業で行う業務をシステム上で行えるので職員の負担軽減になる。

Q システム改修は、かなり高額だが、なぜこのような金額になるのか。

A 専門的な知識と技術が必要なため。

Q 現在国で協議されている子育て世帯への臨時特別給付に関連しているのか。

A そのとおりである。

令和3年度設楽町つぐ診療所特別会計補正予算(第3号)の主な質疑

Q 在宅酸素装置借上料について、当町でのこの装置の確保状況は?

A 町では所有しておらず、必要な都度借り上げで対応している。

介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書の主な質疑

(意見)内容には現在臨時国会において議論されているものも多数含まれており、当町ではすでに実施済みのものも含まれている。また陳情内容が多岐にわたりすぎている。個々の趣旨には賛成できるものもあるが、趣旨採択が適当である。

12月10日開催／審査事案2件、現地視察1件

現地調査として、国道257号安沢坂S字カーブ改良工事現場を、愛知県設楽ダム関連事業出張所から説明を受けた。

設楽ダム建設事業について、国土交通省設楽ダム工事事務所担当者から説明を受け、質疑を行った。主な質疑は以下のとおり。(抜粋)

- Q 町道笹平奴田小松線が実際の付替部分より長く、町道の松坂線の入り口付近まで改良計画がされているのはなぜか。
- A 工事車両搬入路として、800m程長く計画している。
- Q 付替県道設楽根羽線の農協ガソリンスタンド下から小松集落まで来年度暫定供用するというが、大型車が入ってきて混乱するのではないか。
- A 誤侵入防止や入ってしまった場合の措置対策を警察と協議しながら進めている。指摘の点については十分留意していく。
- Q 地権者説明会においても道路の構造や図面の見方等、丁寧な説明をしてもらえるのか。
- A 路線ごとに工法等の違いもあるので、その路線に沿った丁寧な説明を行っていく。
- Q ダム湖と付替道路との間に残る残地について、用地買収までは難しいとしても、物件補償を行い広葉樹への変換をしてもらいたいと思うがどうか。
- A 帯状残地で法面の多い箇所とか風倒木の可能性のある個所は、個別に検討して買収している箇所はある。買収箇所は広葉樹への転換を図っていきたい。

設楽ダム関連事業について、愛知県設楽ダム関連事業出張所から説明を受け質疑を行った。主な質疑は以下のとおり。(抜粋)

- Q 清崎からダムサイトまで、田口線(町道平野松戸線)を利用した遊歩道の整備が計画されているが、進捗状況はどうか。
- A トンネルと橋梁が老朽化しておりどのような活用ができるか等の検討を今年度予算で行っている。
- Q 国道257号の清崎(道の駅したら)の交差点における信号の設置について地元区長からの強い要望があるが、どう考えているか。
- A 信号の設置は、公安委員会で決定され、現在は道路構造、通行量、右折の頻度等鑑み、設置の必要ないと判断されている状況である。今後も働きかけを行い、県と調整しながら早い段階で設置できるように要望していく。



「小水力発電の売電益を町民に還元する」について

町長 小水力発電の売電益を町民に還元することは私の重大な使命だ。各種事業の財源に充てることは町民の声を聞き検討する。

質問 水特法では「水源地域の生活環境、産業基盤等を整備し、関係住民の生活の安定と福祉の向上を図る」とある。水源地域とは川向、大名倉、田口、八橋、長江、小松、清崎、松戸、田峯、荒尾、和市、田内で売電益を全町民に還元するのは、水特法でいう水源地域外も含まれないか。

町長 水特法もあるが町民の理解と協力のもとに設楽ダム事業は受け入れられたと承知している。水特法に触れない範囲でやりたい。



金田 敏行 議員



①スマホで撮って



②議会動画へ

QRで動画で見よう!

「町内の区単位で町民との対話をする」について

質問 町内には行政区が33区ある、毎月2か所で対話集会を行っても約1年半かかるが。

町長 この町に今一番必要なのは町民との対話で、幅広く丁寧な対話を重ねながら町政を進めたい。新年度に区長の意向を確認し、コロナも見極めながら実施に向け調整していく。

「町内小中学校の適正再編整備」について

質問 「教育振興基本計画（学校の適正配置）住民説明会で保護者や住民の意見を聞きながら対策を考えると思うが小中学校の適正再編整備の考えは。

町長 設楽中学校と津具中学校を統合し、清嶺小学校と田峯小学校を統合する。



原田 直幸 議員



QRで動画で見よう!

設楽ダム建設同意時の37項目の確約事項の履行について

町長 ダム受け入れの条件であるので、国・県にしっかりと実行していくだく。

質問 国道257号の川向坂の改良工事は、未だ着手されていないがどんな状況か。

企画ダム対策課長 現在、愛知県が道路やトンネルの詳細設計を進めている段階である。

質問 国道257号の川向坂の改良を始め、愛知県が行っている国・県道等の整備は、ダム完成時までの完了が困難だと思うがどうか。

町長 令和8年度のダム完成時までに完了するよう働きかけていく。

質問 設楽町に対する50億円の基金積み立ての31年後の残高はいくらになるのか。

企画ダム対策課長 試算では、4.5億円を予定している。

質問 平成21年当時の説明では、24.5億円の残高が残ることだったのが、20億円目減りするが、どのような対応をしていくのか。

町長 小水力発電の活用などにより対応していく。

質問 ダム湖の湛水面の利用をどのように考えているのか。

企画ダム対策課長 寒狭川上流漁協等の関係者と協議を進めていて、今年度のダム湖周辺整備等検討業務委託の中で検討している。

質問 町長の公約である「ダム完成後の行財政改革」を行うためにダム事業をどう活用するのか。

町長 徹底した町内消費と工事業者の町内居住を推進するよう設楽ダム工事事務所へ要望していく。

選挙投票区、投票所の見直しの結果と課題について

質問 先日の町長選挙は、町内投票所を23か所から4か所に激減後初の選挙。投票率は、73.97%と合併後最低。又、直後の国政選挙では、前回比4.7ポイント下落。近隣市町村で唯一70%を下回ったが、この原因をどう考えているか。

総務課長 投票率低下は想定内。低下原因は不明だが、今回の見直しとの関係はないと考える。

質問 今回の見直しは、コロナ禍の中、十分な町民の意見聴取が無いまま、拙速に実施された。今後、見直しを考えるべきでは。

総務課長 区長会で説明、意見聴取した。拙速とは思わない。現在、トラブルや問題の声は把握しておらず、大きな見直しは考えていない。

意見 投票率を上げるのは選挙管理委員会の責務。問題の把握に努め、改善すべき。



新町政における「住民との対話」の具体的方策について

質問 町長は、住民対話を大切にし新町政運営に努めると表明した。住民懇談会の充実再開に加えて、未来を担う子どもや若者、声の届きにくい女性や子育て家庭、障がい者、お年寄り、地域産業の担い手など、さらにきめ細かな直接対話の場を設定してはどうか。

町長 住民との対話の充実は、私の信念。多くの年齢、階層の皆さんとの対話を進めたい。

新町長の小中学校適正配置の考え方

質問 町長自身の信条から、小中学校適正配置問題についてどのような姿勢で臨まれるか。

町長 1中4小を目指す。子供たちの適切な教育環境ということを考えた結果である。

質問 「過小規模校」は町内小中学校で何校か。

町長 本町では、清嶺小学校と田峯小学校の2校。

質問 現状維持の結論になった場合、追認するか。

町長 基本的には適正配置検討委員会の提言に沿う。皆さんの声が、町が示す方向と違っていればまた考える。

町民の高血糖値傾向への対策

質問 設楽町は血糖値の高い人が多いがその原因是？

保健福祉センター所長 愛知県と比較してヘモグロビンエーワンシー（HbA1c）の基準値を超える人の割合が高い。原因については、生活習慣の可能性がある。

質問 問題解決の取り組みは？

所長 非肥満高血糖者への結果説明会、糖尿病性腎症重症化予防プログラム、食事と運動のサポート、糖尿病予防の啓発なども行っている。

質問 新潟県「魚沼地域糖尿病連携プロジェクト8」についての認識は？

所長 血糖コントロール不良者を減らす取組だと認識している。町内医療機関との連携だけではなく、豊田市など北部医療圏域を超えた連携も必要かと思う。

「住民との対話」を問う

質問 町長は、住民との対話を通して10年後の町の姿を考えると表明。確実に到達する手法で臨まれたい。

- ・10年後の望ましい姿を明示するスケジュールと方法は。
- ・行財政運営を担う職員への指導は。

町長 将来を見据えねばならない問題は多い。今すぐ望ましい姿を示せないものもあり、住民と共に考えて進めたい。10年後を考えると財政計画を踏まえ選択と集中が必要、遅れなく対応する。行財政運営は、職員各々と財政、手法、優先順位等最善策を十分検討協議し、思い切って行うよう指導。



金田 文子 議員



①スマホで撮って



②議会動画へ

QRで動画で見よう!

「学校の適正配置」を問う

質問 「設楽町教育振興基本計画（学校の適正配置等）住民説明会」が予定されている。客観的な事実把握のため小学校区毎の児童数を調査したが、児童数の激しい減少の実態から統合やむなし、田口小も含めて検討が必要と推察したので質す。

- ・「住民説明会」の目的と提供される資料は。
- ・現方針（R 6年に1中4小）が変更される可能性は。
- ・本計画内容が意向と異なる人々の納得を得る説明は。
- ・前教育長の「最終的な理想は1中1小、子どもたちの影響を鑑み迅速に進めたい」方針に変わりないか。

教育長 ・教育振興基本計画をR 3年度策定したがコロナ禍で住民説明できなかった。計画案と経緯、行程、児童数等を提示、考え方を示して住民意見を伺う目的。
・説明会・パブリックコメントを経た意見を現計画案に反映させ、総合教育会議に諮ってまとめる。2月議会全員協議会で報告・公表予定。意見が分かれると調整に時間がかかることも想定。
・何度も地区等に足を運び話し合う。
・1中1小の理想に変わりないが、いきなりではなく状況を見て進める。



高森 陽一郎 議員



QRで動画で見よう!

新方式で実施された選挙の総括について

質問 町長選挙と議会の補欠選挙が同時に行われたので投票率はアップしたと思うが、投票所が4箇所に削減されて、投票行動に影響が有ったと考える。投票率はどうだったか？

総務課長 町長選挙の投票率は73.97%で想定以上の大きな変動では無く、そうなった理由ははっきりしない。町議会補欠選挙は無投票で2名当選。

質問 歩いて投票所まで行く事を余儀なくされた有権者への対応はどうだったのか。知人に頼んで乗せて貰った人が多く免許証返上者等への手配はどうだったのか。名倉地区は二つに分けて2投票所でもよかったです。

総務課長 臨時移動投票所を設けた。投票日前日の土曜日午前中に、沖駒、神田、豊邦、午後から宇連、裏谷、三都橋で実施し、投票者数151名で43%あった。

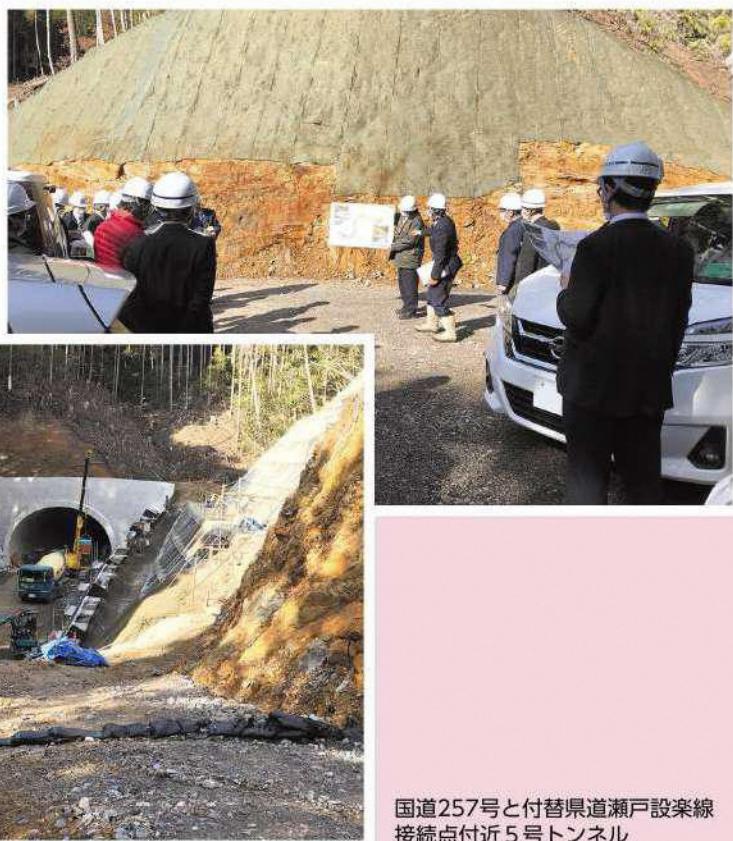
移動支援も実施。今後より良い運用を考える。

質問 名倉保育園は17時30分まで延長保育を行っていないと聞くが実態はどうか。

町民課長 延長保育は、16時から18時まで利用できるが、常時17時30分までの延長保育の利用となると、現在の職員配置では対応できないので、なるべく早く保育園にご相談いただきたい。

● 設楽ダム対策特別委員会の現地視察

12月10日（金）に開催された設楽ダム対策特別委員会では、国道257号安沢坂S字カーブ改良工事現場を視察しました。



国道257号と付替県道瀬戸設楽線接続点付近5号トンネル

● 「議員の定数及び報酬について」 いただいた意見（要旨）

- 町内各地での説明会開催を希望する。
- 報酬を月額23万円にすれば予算が増加しないのではないか。

3月定例会 の日程(予定)

場所：設楽町役場

議場

時間：午前9時から

3月 2日(水) 開会・町長施政方針・

教育長教育方針・提案説明

3月11日(金) 一般質問

3月14日(月) 予算特別委員会・総務建設委員会

3月16日(水) 予算特別委員会・文教厚生委員会

3月18日(金) 設楽ダム対策特別委員会

3月25日(金) 委員長報告・討論・採決・閉会

(設楽ダム対策特別委員会は午前9時30分から)(日程は変更になることもあります)

広報委員 委員長：七原剛 委員：原田直幸 村松純次 原田純子